



# ふれディア治療院



全国相談窓口 ☎0120-116-017

発行/ふれディアグループ本部 編集部  
〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡1-2-4木村ビル2F

こんにちは、ふれディア通信編集部です。六月に入り、雨に濡れた街角で色鮮やかに咲き誇る紫陽花の姿を見かける季節となりました。どんよりとした重たい空模様の日であっても、あの美しく凛とした花々を目にすると、ふっと心が軽くなるような気がいたします。さて、梅雨の風物詩として私たちにすっかり親しまれているこの「紫陽花」ですが、実は日本が原産であるということをご存知でしょうか。古くは奈良時代の万葉集にも登場し、古来より日本人の目を楽しませてきました。しかし、江戸時代にヨーロッパへと渡ると、現地で熱心に品種改良が重ねられ、西洋紫陽花として再び日本へ逆輸入されるという、非常に数奇で面白い歴史を持っています。私たちが現在よく目にする、手まりのように丸く華やかな形の紫陽花は、実はヨーロッパから里帰りのものが多いのです。また、紫陽花は土壌の性質によって花の色を劇的に変えるという、とても不思議な特徴を持っています。一般的には、土が酸性であれば青色に、アルカリ性であれば赤色に近づくとされています。まるで自然が作り出す魔法の手品のようなこの素晴らしい仕組みを知ると、いつもの散歩道で見かける紫陽花も、それぞれが根を張って育った土地の個性をしっかりと映し出しているように感じられて、より一層愛おしく思えてきます。私も休日に少しばかり時間がある時は、あえて近所を少しだけ長めに散歩するようにしています。雨上がりには、花びらに乗った水滴が宝石のようにキラキラと輝き、晴れの日とは全く違った幻想的で静かな風景を楽しむことができます。鬱陶しいと敬遠しがちな雨の日も、少しだけ視点を変えるだけで、心豊かな楽しい時間へと早変わりするから不思議なものです。雨露に濡れた花々の美しさにふと足を止め、ゆっくりと季節の移ろいを肌で感じる。そんな日常のささやかな時間が、忙しい日々の疲れを優しく癒やす最高の特効薬になるのかもしれない。さて、これからしばらくの間は、天候が変わりやすくぐずついた日が続きます。気温の寒暖差で知らず知らずのうちに体調を崩しやすい時期でもありますので、どうか無理をなさらず、ゆっくりと休息をとりながら健やかな毎日をお過ごしください。

ふれディア通信編集部

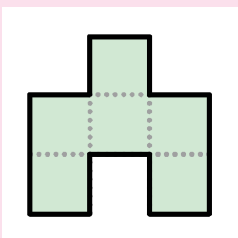
## “脳トレーニング”で脳年齢を若く・脳を活性化!

**線を書き加えて、見本と同じカタチを完成させましょう!**

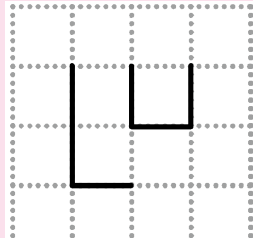
「解答欄」に線を書き加えて、「見本」と同じカタチにしてみましょう。カタチの向きは、見本と同じとは限りません。

**問題1**

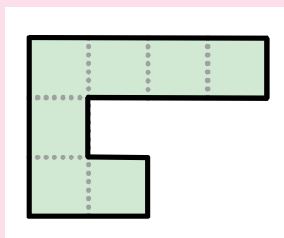
見本



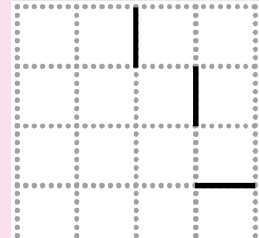
解答欄

**問題2**

見本



解答欄



\* “解答” は他のページに載っています。答えがわかるまでじっくり考えることが脳の活性化につながります! \*